

Bグループ

グループテーマ:『中央倉庫群に目玉をつくろう!』

【テーマ1】 現在の JR ニセコ駅前・中央地区にどんなイメージを持っていますか?

○JR ニセコ駅前・中央地区のイメージ

■現状は孤立して寂しいエリアのイメージがある

- ・住民・観光客など人が集まるという場所にはなっていない。
- ・ウェルカムな場ではない。
- ・ニセコの中でもあまり強いイメージのある場所ではない。
- ・人を惹きつけるような魅力はない。
- ・孤立した場所になっている。
- ・歴史はあるが寂れたところ。

■時間をつぶせる所となっていない

- ・JR とバスの接続が悪くバスの待ち時間をもてあます。
- ・お土産を買えるような所もない。

■羊蹄山、ニセコ大橋の眺めなどの景色が良い

- ・景色（羊蹄山の眺め、ニセコ大橋の眺めなど）がいい。
- ・生活の場といったイメージがある。
- ・ニセコ大橋の景観がよい。

■囲まれた安心感がある

- ・囲まれた感じの地形が面白い。
- ・囲まれていて行き止まりとなった感じが安心感を感じる場となっている。
- ・落ち着いた場所である。

■ニセコ駅を中心に歴史のあるところである

- ・寂れたところではあるが、歴史はある所。
- ・駅の歴史がある。
- ・ニセコの駅があったからこそ倉庫もそこにつくられたし、商店街も繁栄した。
- ・囲まれた安心感を上手く利用していくといい。

○中央地区の可能性について

■**外に対してメッセージを発信していく場となればよい**

- ・ここから外にメッセージを発信していく場となればよい。

■**ニセコ観光のきっかけの場となればよい**

- ・駅もあり、ニセコ観光をする場合のきっかけとなる場になると思う。
- ・いろいろな意見を取り入れて観光のきっかけとなる場となればよい。

■**商店街の活性化につながる拠点となればよい**

- ・商店街の集客が少ない状況にあり、集客の核となればよい。
- ・中央商店街を活性化させる拠点となる可能性はある。

■**歴史を活かした観光の拠点となればよい**

- ・歴史を踏まえた観光の目玉になるのではないか。
- ・昔あったものを記憶として今に表現し、未来につなげていくことが出来ればよい。
- ・いい建物（倉庫）を活かしたい。

■**ニセコの顔としての駅に人が集う場となればよい**

- ・駅は顔である。
- ・人が集う駅にしていくことが必要！！

■**人と人がつながるコミュニケーションの場となればよい**

- ・いろいろな人が集まり、それぞれがつながる連携の場となればよい。
- ・町民がコミュニケーションをとれる場であるといい。

【テーマ2】 中央倉庫群の再活用としてどのようなことを求めますか？

○実現すると良いと思う活動や役割、施設整備・環境づくり

■**ニセコの農業、農的暮らしを伝えていく拠点に**

- ・農産物の加工の場となればよい。
- ・農のものをテーマとした利用をしていきたい。
- ・手作り味噌など農家の人の持っているノウハウを伝えられる施設となればよい。
- ・例えば、「じゅうごばあ」の料理講習会など手作りの食を発掘して伝えられる施設に。
- ・農産物を発信していた歴史を活かして農業に関することをテーマとした活用方を考えたい。

■**芸術家の活動の場に**

- ・多くの芸術家が集い活動する場となればよい。
- ・芸術家と地元の人が集う場になるといい。
- ・音楽、美術、展覧会など個々の才能を披露することの出来る芸術の場となればよい。

■大きなイベントを行うことの出来る場に

- ・大きいイベントを行うことが出来る場になればいい。
- ・倉庫であれば雨天にも対応できるのがメリットとなる。
- ・駐車場をたっぷり用意してたくさんの人を収容できるようにするといい。
- ・ジャズなどの開催をきっかけに綺羅街道や商店に人の流れが出来ればいい。

■尻別川の釣り客の拠点に

- ・尻別川の釣り客をターゲットにした集客サービスを行う拠点に活用できないか。
- ・ライセンス制を取り入れて釣り客の拠点となるといいのでは。

■稼げる施設としていくべき

- ・赤字にならないように商業ベースにのれる機能の施設を考えるべき。
- ・行政による公的サービスの施設では成り立っていかない。
- ・行政は基盤としての下地をつくるが、プロジェクトの実践は民間を入れてやっていくべき。
- ・コンサートや物販など利益を改修できるようにしていくことが大事。

■大手企業とのパイプで集客を

- ・大手企業とニセコがつながって人を呼び込み、お金を落としてもらうことも考えるべき。
- ・例えば、スキーメーカーのサロモンを呼んできて倉庫を拠点として活用するなどのこともいい。
- ・企業ヒアリングや企業プロポーザルなどをして企業を呼び込むことをする。
- ・まずは企業に対して情報発信をすることが大事。

■ニセコでの滞在時間をアップさせられる場に

- ・ニセコにはミルク工房という1時間～1時間半程度、時間を費やすことの出来る拠点があるので、もう1箇所1時間半～2時間ほど過ごすことの出来る拠点が出来ればニセコでの滞在時間はあがり、宿泊などの波及効果が出てくる。
- ・倉庫群を1時間半～2時間時間を過ごすことの出来る場にしていければいい。
- ・有島記念館も上手く使って滞在時間を伸ばすことを考えていく必要がある。

○これはやってもらいたくない(NG)

■既存商店とバッティングしないものを

- ・既存の商店とバッティングするものをここでやってもうまくいかない。
- ・バッティングするものは避けるべき。

■食べ物屋だけでは駄目

- ・食べ物屋だけを持ってくるのはうまくいかない。
- ・屋台村はうまくいかない。相当にうまく仕掛けてやらないと失敗する。

【その他】ワークショップやまちづくりに関すること

○広い視野を持ってまちづくりを行う視点で倉庫群を考えよう

■ニセコの観光の中での中央地区での位置づけ、役割を考える

- ・中央地区エリアを観光の場としていくのか？
- ・ニセコの観光とは何で、その上でこの地区がどういう役割を担うかについて考えていくことが必要なことなのではないか？
- ・もっと町を知ってもらい全体のニセコを考えるべき。

■他の拠点施設、エリアと一体的にまちづくりを行う視点で考えるべき

- ・綺羅街道、道の駅、倉庫群と次々と手をかけ新しい物を追いかけていくと続かない。以前にやったものはどんどんと変わっていってしまう。
- ・もっと広い視点で倉庫群を見る必要がある。
- ・道の駅、綺羅街道、有島記念館などとの関係を整理することが必要。
- ・岩内停車場線の拡幅の事業や綺羅街道の集客力の低下などの課題を含めて一体的にまちづくりを行う総合的な視点で考えるべき。
- ・ニセコ、倶知安、比羅夫を結びつけないと厳しい。

○ワークショップに関して

■昔からの住人が議論の場に出てこないのが残念

- ・昔から住んでいる人たちが、この話し合いの場にあまり入ってきていないのが残念。

■少数の貴重な意見を大事にしよう

- ・少数意見でも大事な意見があるのでそういう意見を大切にすることが必要。

以上